

取扱説明書

ご使用前にプリンタに添付されているスタートアップガイドを必ずお読みください。

昇華型ダイレクトプリンタ

型
名 **CX-120**



目次

プリンタ本体の操作..... 2	こまったときにはトラブルシューティング (詳細版)..... 14
操作パネル各部のなまえ 2	内部機構配置図 14
LED 表示 2	エラーコード一覧と対処のしかた 15
ボタン操作 3	インクリボンが切断された場合 17
初期化動作 4	印刷に関するトラブル 17
プリンタ単体でのテスト印刷 4	カラー印刷に関するトラブル 18
印刷モードの違い 4	よごれ / ムラ、すじ 18
CX-120 ステータスマニタの使い方 5	色ずれ (にじみ) 19
画面の構成 5	色抜け 19
プリンタの状態監視 6	文字印刷に関するトラブル 19
レディ状態表示 7	かすれ / つぶれ 19
エラー状態表示 7	保護層 (OP) に関するトラブル 20
その他の状態表示 7	起動できない場合の対処 20
プリンタの設定変更 8	バージョンアップ 21
メディアの状態や印刷状況の確認 9	仕様 22
インクリボンが不明の場合の表示 10	主な仕様 22
プリンタの構成確認 11	外観寸法図 22
発行枚数の初期化 12	
テスト印刷 12	
ファームウェアの更新 13	

お買い上げいただきありがとうございます。

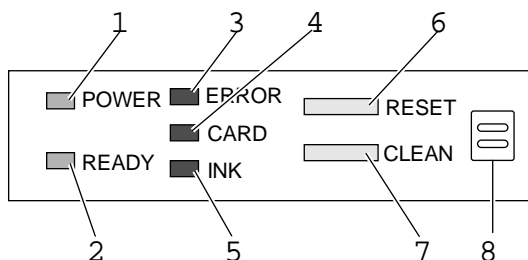
△ご使用前に
別冊「スタートアップガイド」 3ページの「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

本書についてのご注意

- (1) 本書の内容を無断で転載して使用することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容またはプリンタの仕様および外観は予告なく変更することがあります。
- (3) 本書で使用しているイラストと本体の形状が若干異なる場合があります。

プリンタ本体の操作

操作パネル各部のなまえ



- 1 POWER LED (緑色)
- 2 READY LED (緑色)
- 3 ERROR LED (赤色)
- 4 CARD LED (赤色)
- 5 INK LED (赤色)
- 6 RESET ボタン
- 7 CLEAN ボタン
- 8 ブザー

LED表示

LED 名称	状態	説明
POWER(電源状態)	■	電源が入っている。
	☐	電源が切れている。
READY(ONLINE/LOCAL)	■	ノットレディ：カード発行処理不可(発行に関するコマンド受付不可)状態。
	☐	レディ：カード発行可能な状態。
	☐	動作中：カードがプリンタ内に有り。且つ、カード発行可能な状態。
ERROR(エラー状態)	■	障害なし。No Cardや Ink Endの場合、障害では無いため点灯せず。
	☐	復旧不可能エラー：電源の入れ直しが必要なエラー発生。
	☐	復旧可能エラー：プリンタドアの開閉/リセットによる復旧可能なエラー発生。
CARD (カード状態)	■	カードに関する障害なし、あるいは不明。
	☐	カードカセット内にカードなし。(No Card)
	☐	カード搬送でエラー(ジャム)
INK(インクリボン状態)	■	インクリボンに関する障害なし、あるいは不明。
	☐	インクリボンが終端 (Ink End)
	☐	インクリボンの障害 (インクリボン切れ等、インクリボン種不明)

LED の表示状態



■ -- 消灯 ☐ -- 点灯 ☐ -- 点滅



ダウンロードモード時は、POWER、READY、ERROR、CARD、INK 全てが点灯します。

プリンタ本体の操作 (つづき)

ボタン操作

誤操作防止のため、電源を入れた時以外は、ボタンを1秒以上押し続けピッとブザー音が鳴ったのち、ボタンを離したときに機能します。

操作状態	RESET	CLEAN	動 作	動作参照
電源を入れるとき			初期化動作（通常起動）	
			ユニット番号設定モードとなる	別冊「スタートアップガイド」 複数のプリンタを接続する場合
			ダウンロードモードとなる	本書“こまったときは” 起動できない場合の対処
			初期化動作（通常起動）	
レディ状態			磁気ヘッドの清掃モードとなる	別冊「スタートアップガイド」 磁気ヘッドの清掃
			初期化動作（ソフトリセット） インクリボンの初期化も行う	
			テストパターン印刷実行	本書“プリンタ本体の操作” プリンタ単体でのテスト印刷
復旧可能エラーで プリンタドアは 閉じた状態 注1)			カード搬送ローラーの 清掃モードとなる	別冊「スタートアップガイド」 カード搬送ローラーの清掃
			初期化動作（ソフトリセット） インクリボンの初期化も行う	
復旧不可能エラー状態	機能せず			

ボタンの状態  押していない  押している。



注意

- 注1) 復旧可能エラー状態でプリンタドアの開閉を行うと自動的に初期化が開始されます。
- 注2) ソフトリセット以外の初期化の際、使用インクリボンが以前と同じ場合はインクリボンの初期化は行いません。詳細は本書次項の“初期化動作”を参照してください。
- 注3) エラーでない状態でカードがプリンタ内部にある場合は、RESETボタンは機能しません。カードを取り出したい場合はプリンタドアを開閉してください。自動的に初期化が開始されカードがNGカード排出口から排出されます。
- 注4) サーマルヘッド冷却中のとき RESET ボタンは、機能しません。サーマルヘッド冷却中の状態は、ステータスマニタの状態表示画面に表示されます。詳しくは、本書7ページを参照ください。

プリンタ本体の操作

初期化動作

初期化の動作については次の通りです。

1. プリンタドアを閉めたときには自動的に初期化を開始します。

例 1) カードジャムが発生した時に詰まったカードを取り除いた場合

例 2) インクリボンが終端になった時にインクリボンを交換した場合

2. インクリボンについては使用インクリボンが以前と異なるときには初期化を実行します。
ただし RESET ボタンを押した “ 初期化動作 ” を実施した場合はインクリボンの初期化を実行します。

プリンタ単体でのテスト印刷

ホストコンピュータを接続しない状態でも、レディ状態において RESET ボタンと CLEAN ボタンを同時に 1 秒以上押して (ピッとブザー音が鳴ります) 離すことで内蔵パターンのテスト印刷ができます。詳しくは別冊「スタートアップガイド」の “ サーマルヘッド交換後の確認 ” を参照してください。

印刷モードの違い

CX-120 ステータスマニタ (プリンタ設定ツール) の設定機能により、YMC (カラー) 印刷、レジン K (文字) 印刷それぞれに標準モードと精細モードの設定切り換えができます。ただしカード両面印刷を行う場合は、表、裏各面同じモード設定となります。(表、裏独立してのモード設定はできません。)

モードの設定は精細モードにした場合、印刷時間が遅くなります。精細モードの印刷時間とメリットは次の通りです。

	精細モードの設定時の増加時間	精細モードのメリット
YMC	約 5 秒 / 片面	むら・ざらつきの改善と輪郭のシャープさの改善
レジン K	約 2 秒 / 片面	文字のつぶれ・かすれ改善

CX-120 ステータスマニタの使い方

CX-120 ステータスマニタはプリンタの状態を表示したり、プリンタの各種設定を行うソフトウェアです。
以下 CX-120 ステータスマニタは、ステータスマニタと書きます。



注意

ステータスマニタはプリンタの電源を入れた状態でご利用頂くようお願いいたします。

ソフトウェアの使用許諾について

ソフトウェアをご使用前に、別冊「スタートアップガイド」の巻末にあるソフトウェア使用許諾契約書を必ずお読みください。お客様がソフトウェア使用許諾契約書に同意できない場合、ソフトウェアをご使用になることはできません。

動作環境

ステータスマニタは、以下の環境で動作します。

- Microsoft® Windows® 8 32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 (初版、Service Pack 1) 32bit/64bit 日本語版
- Microsoft® Windows Vista™ (Service Pack 1/2) 32bit 日本語版
- Microsoft® Windows® XP (Service Pack 2/3) 32bit 日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional (Service Pack 4) 32bit 日本語版

画面の構成



A : 終了ボタン

ステータスマニタを終了します

B : 画面切り換えタブ

以下の各画面に切り換えます。

- | | |
|----------|--|
| 状態表示 | : プリンタの状態を表示します。 |
| プリンタ設定 | : プリンタの設定を表示 / 変更します。 |
| メディア詳細表示 | : カードやインクリボンの状態を表示します。 |
| プロパティ | : プリンタの構成を表示します |
| その他 | : プリンタのファームウェアの更新や印刷テストを行います。発行枚数を 0 に設定します。 |

C : 最小化ボタン

ステータスマニタをアイコンにします。アイコンは、タスクバーに表示します。

ステータスマニタの使い方(つづき)

プリンタの状態監視

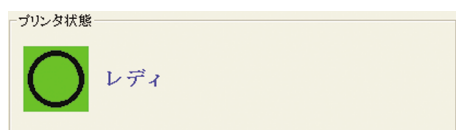
状態表示画面でプリンタの状態を監視します。



- プリンタ状態 : プリンタの状態を表示します。(詳しくは次ページを参照)
- メディア状態 : カードの有無、インクリボンの残量を表示します。
- インク : 装着されているインクリボンの情報を表示します。装着したインクが正しく表示されていることを確認してください。インクリボンが正しく認識できない場合やK単色インクの場合、枚数やロット番号は空白で表示されます。この場合、インクリボンの制御が正しく行われない場合があります。インクリボンの取り付け状態をご確認ください。(別冊「スタートアップガイド」の「インクリボンのセット」を参照してください。)
- プリンタ発行枚数 : プリンタが発行した累積カード枚数を表示します。
- 発行枚数 : 発行したカード枚数を表示します。この値は、その他画面で0に初期化することができます。(本書12ページを参照)
- バージョン : プリンタのファームウェアバージョンを表示します。
- プリンタ選択 : 複数のプリンタを同一のホストコンピュータに接続した場合、対象のプリンタを切り換えます。更新ボタンを押して接続しているプリンタを最新の状態にし、ユニット番号を選択してください。選択したプリンタの状態を表示します。

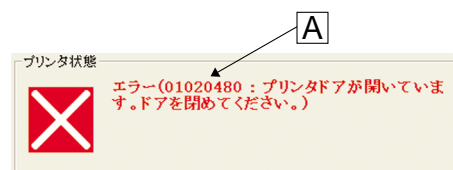
ステータスモニタの使い方 (つづき)

レディ状態表示



印刷が可能であることを示しています。


エラー状態表示



障害の内容を示しています。A は障害の種類を示すエラーコードです。エラーコードと対処のしかたについては、エラーコード一覧（本書 15 ～ 16 ページ）を参照してください。

その他の状態表示

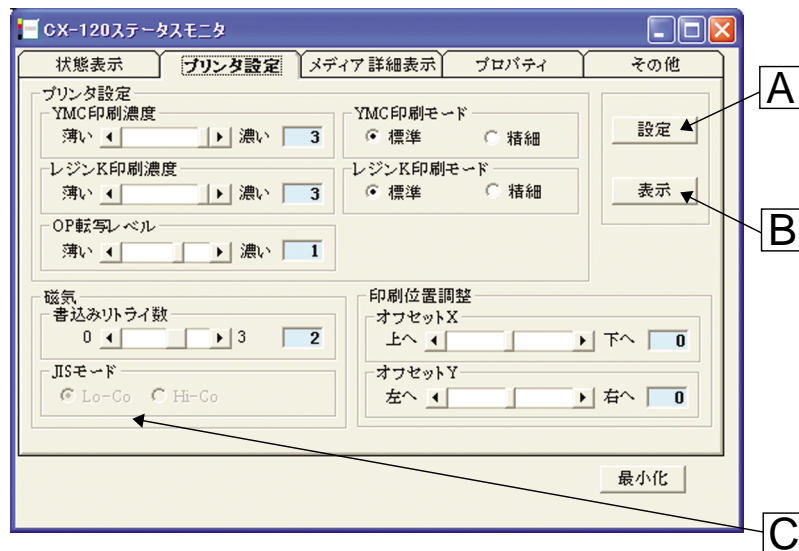


表示メッセージ	説 明
プリンタが接続されていません	プリンタの電源が入っていないか、あるいはホストコンピュータとプリンタが正しく USB ケーブルで接続されていません。
メカ初期化中	プリンタが初期化中です。初期化を終了するとレディ状態に戻ります。
クリーニング中	磁気ヘッドのクリーニング中です。クリーニングを終了するとレディ状態に戻ります。
オフライン動作中	オフラインにて動作中です。
自己診断モード	自己診断モード中です。レディ状態にするには、プリンタの電源を入れ直してください。
ダウンロードモード	ダウンロードモード中です。レディ状態にするには、プリンタの電源を入れ直してください。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 注意 ダウンロード中はプリンタの電源を切らないでください。ダウンロード中にプリンタの電源を切ると、障害が発生します。 </div>
サーマルヘッド冷却中	サーマルヘッドの温度が高いため、サーマルヘッドを冷却中です。適切な温度になると、自動的に印刷を再開します。
カードローディング中	カード発行中のプリンタの動作状態です。カード発行を終了するとレディ状態に戻ります。
カード搬送中	
磁気エンコーディング中	
印刷中	
接触 IC エンコーディング中	
非接触 IC エンコーディング中	
カード排出中	
NG カード排出中	

ステータスマニタの使い方 (つづき)

プリンタの設定変更

プリンタ設定画面でプリンタの設定を変更します。



A : 設定ボタン

プリンタの設定を変更します。

B : 表示ボタン

プリンタの設定状態を画面に表示します。

YMC 印刷濃度 : YMC インクの印刷濃度を調整します。

レジン K 印刷濃度 : レジン K インクの印刷濃度を調整します。

OP 転写レベル : インクの OP 層 (保護層) のカードへの転写レベルを調整します。

YMC 印刷モード : YMC インクの印刷品質を調整します。精細を選択すると、印刷品質は向上しますが、印刷速度は低下します。

レジン K 印刷モード : レジン K インクの印刷品質を調整します。精細を選択すると、印刷品質は向上しますが、印刷速度は低下します。

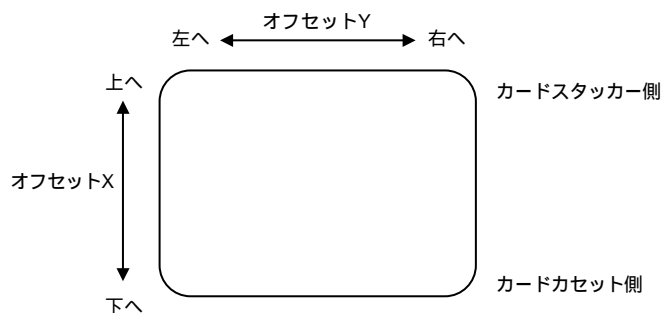
書込みリトライ数 : 磁気ストライプに書き込み時、エラーが発生した時の最大リトライ数を設定します。

磁気抗磁力の設定 : C の部分で変更します。

磁気カードエンコードが

プリンタに装着されていない場合は表示されません。磁気カードエンコードが ISO タイプの場合は変更できますが、JIS タイプの場合は変更できません。

印刷位置調整 : 印刷開始位置を調整します。1 単位が 1/150 インチに相当します。下図は印刷画像の移動方向を説明しています。



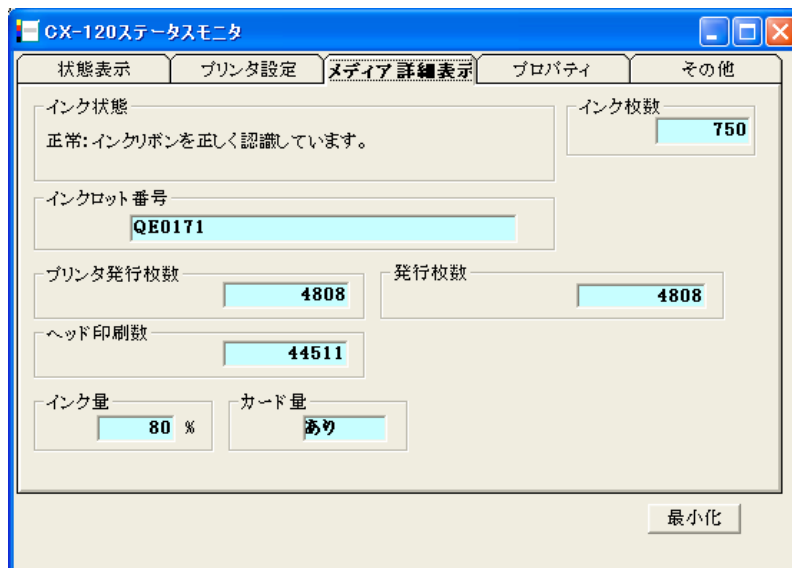
注意

オフセット X ならびにオフセット Y 設定は、出荷時に調整されていますので、サーマルヘッド交換時以外は変更する必要はありません。オフセット X を上 (-) 方向に大きく設計変更されると、印刷の際に JAM が発生することがあります。このような場合は、オフセット X の設定を下 (+) 方向に戻してください。

ステータスマニタの使い方 (つづき)

メディアの状態や印刷状況の確認

メディア詳細表示画面でプリンタのメディアの状態や印刷状況を確認します。

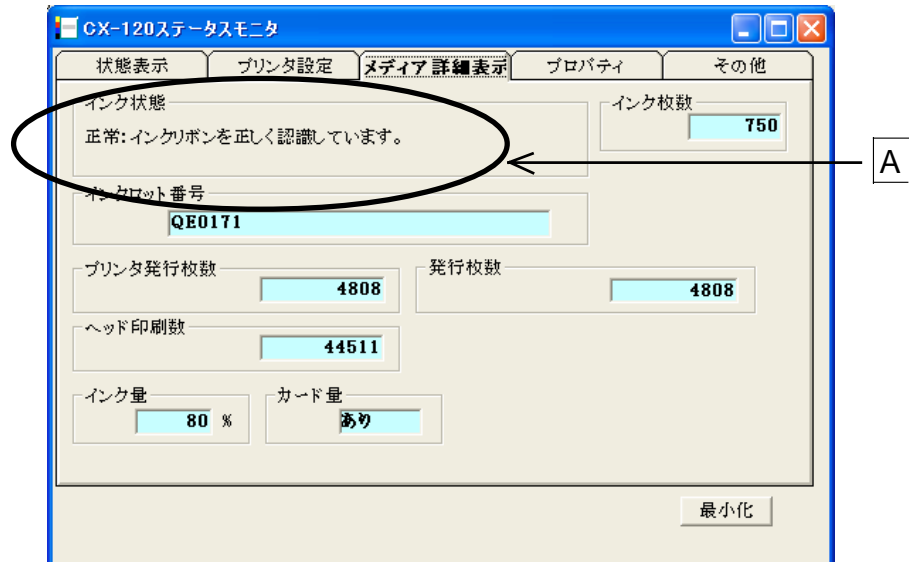


- インク状態** : 装着されているインクリボンの状態を表示します。(詳しくは次ページを参照)
- インク枚数** : 装着されているインクリボンの画面数を表示します。画面の例では、750画面のYMC-K-OPインクリボンが装着されています。YMC-K-OPのサイクルを1画面と数えます。インクリボンが不明の場合は空白を表示します。(詳しくは次ページを参照)
- インクロット番号** : 装着されているインクリボンのロット番号を表示します。インクリボンが不明の場合は空白を表示します。(詳しくは次ページを参照)
- プリンタ発行枚数** : プリンタが発行した累積カード発行枚数を表示します。
- 発行枚数** : カードの発行枚数を表示します。この値はその他の画面で0に初期化することができます。(本書12ページを参照)
- ヘッド印刷数** : サーマルヘッドの印刷インクパネル数を表示します。例えば、YMC-K-OPインクを全て使用して印刷した場合には5加算されます。
- インク量** : インクリボンの残量を表示します。
- カード量** : カードの有無を表示します。

ステータスマモニタの使い方 (つづき)

インクリボンが不明の場合の表示

メディア詳細表示画面 (つづき)



A に以下のようなインクリボンの TAG 状態を表示します。

正常：インクリボンを正しく認識しています。

TAG データ不良 (252) : TAG の記録データが正しくありません。インクリボンを交換してお試してください。

TAG 不良 (253) : TAG との交信が正しくできません。インクリボンを交換してお試してください。

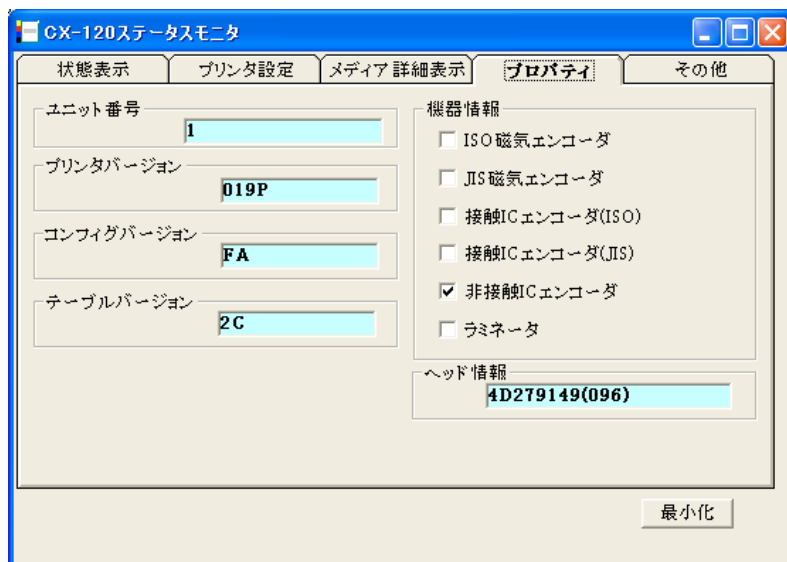
TAG なし (254) : TAG が見つかりません。K 単色インクとして処理します。

R/W 不良 (255) : プリンタの TAG リーダが不良です。プリンタの修理が必要です。

ステータスマニタの使い方 (つづき)

プリンタの構成確認

プリンタの構成はプロパティ画面でプリンタの構成を確認します。



ユニット番号 : プリンタを識別するための番号です。この値はプリンタの操作パネルで変更します。同一のホストコンピュータに複数のプリンタを接続する場合、全てのプリンタに異なるユニット番号を割り当ててください。詳しくは別冊「スタートアップガイド」の「複数のプリンタを接続する場合」を参照ください。

**プリンタバージョン、コンフィグバージョン、
テーブルバージョン、ラミネータバージョン**

: プリンタのファームウェアバージョンを表示します。ラミネータのバージョンはラミネータ（オプション）を接続している場合のみ表示します。

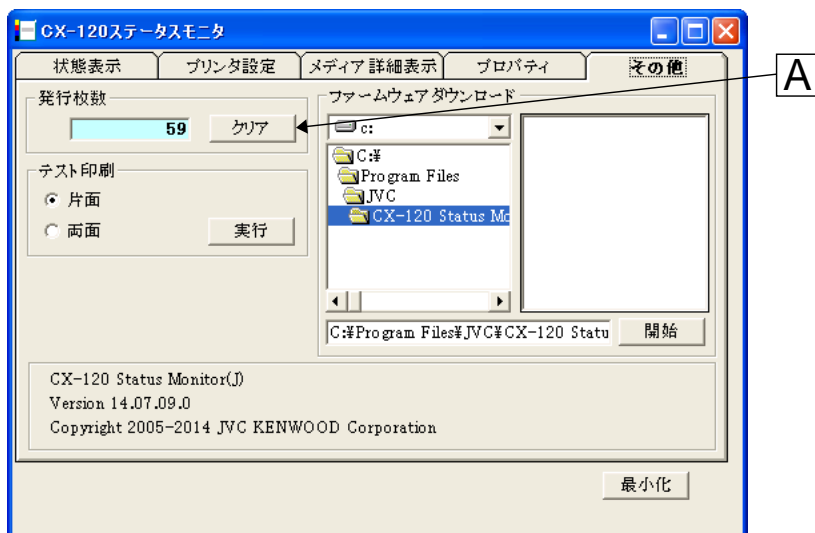
機器情報 : プリンタの機器構成を表示します。

ヘッド情報 : プリンタに装着しているサーマルヘッドの情報を表示します。

ステータスマニタの使い方 (つづき)

発行枚数の初期化

その他画面で発行枚数の初期化を行います。



A のボタンをクリックして、発行枚数を 0 にします。

テスト印刷

その他画面でテスト印刷を行います。テスト印刷はプリンタドライバを使用しません。プリンタが正しく動作することを確認できます。



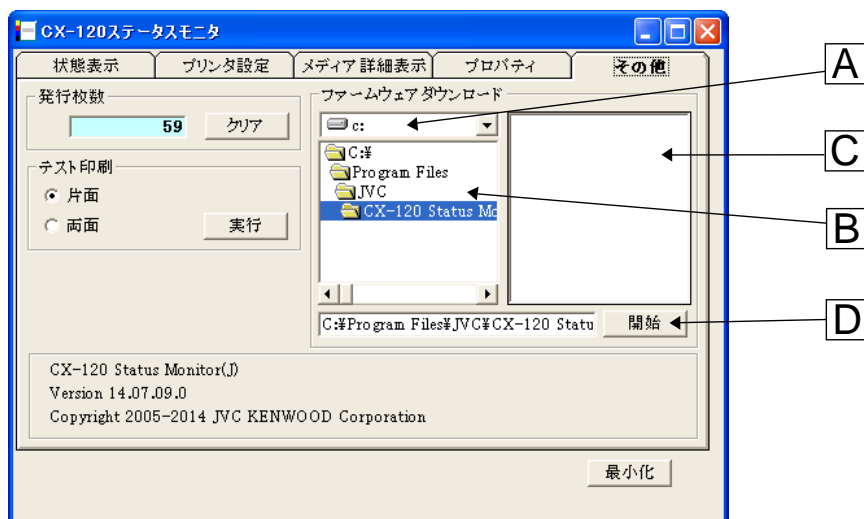
A で片面印刷か両面印刷を選択します。

B のボタンをクリックしてテスト印刷を開始します。プリンタに内蔵されているテストパターンを印刷します。

ステータスマニタの使い方 (つづき)

ファームウェアの更新

その他画面でプリンタのファームウェアの更新を行います。
プリンタがレディ状態の時、ファームウェアの更新ができます。



ファイルを指定して、プリンタのファームウェアを更新します。

Aでファイルが存在するドライブを選択します。

Bでファイルが存在するフォルダを指定します。

Cでダウンロードするファイルを選択します。**C**にダウンロード対象のファイルのみ表示します。ファイルは拡張子で以下のように分類しています。

- *.PRF : プリンタのファームウェア
- *.HDF : サーマルヘッド設定情報
- *.CFG : コンフィグ情報
- *.TBL : テーブル情報
- *.ICF : ラミネータのファームウェア

Dのボタンをクリックしてファームウェアを更新します。



注意

プリンタのファームウェアをダウンロード中はダウンロードが完了するまで電源を切らないでください。途中で電源を切ると再起動時にプリンタが起動できなくなります。起動ができない場合は、本書 20 ページの「起動できない場合の対処」を参照してください。

こまったときには トラブルシューティング(詳細版)

本章では別冊「スタートアップガイド」に記載されていない詳細なエラー表示と対処方法、印刷品質に関連するトラブル対処方法について説明を行います。詰まったカードの取り出し方については別冊「スタートアップガイド」を参照してください。



注意

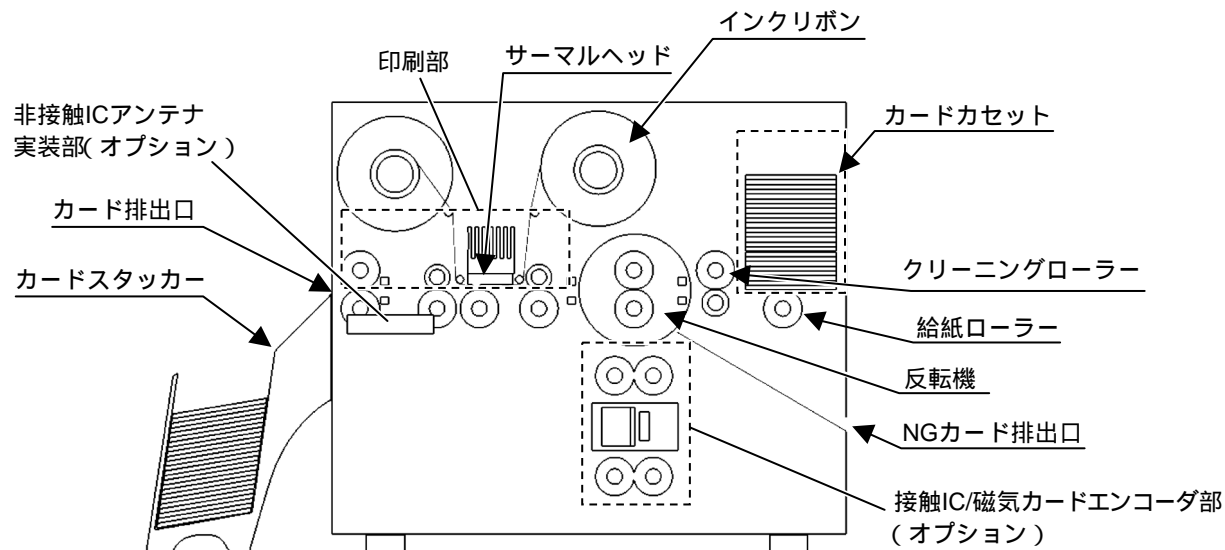
通電した状態で、詰まったカードを取り出す場合は、ピンセットなどの金属品をプリンタ内部に挿入しないでください。故障や感電の原因になります。



注意

プリンタ内部には突起部があります。手を入れる際には手袋などを使用し、けがをしない様に慎重に作業を行ってください。

内部機構配置図



こまったときには トラブルシューティング (詳細版)(つづき)

エラーコード一覧と対処のしかた

1. プリンタもしくはラミネータに関するエラーメッセージと対処方法

エラーコード	ステータスモニタの表示メッセージ	対処方法
	プリンタが接続されていません	<ul style="list-style-type: none">● ホストコンピュータとプリンタ間が、USB ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。● カードプリンタの電源が入っていることを確認してください。 注意：ステータスモニタ動作中にプリンタの電源を入れた場合、接続が正しくてもプリンタを認識しない場合があります。このような時は、プリンタの電源を入れ直して、ステータスモニタを再起動してください。
01020480	プリンタドアが開いています。プリンタドアを閉めてください。	プリンタドアを閉めてください。
01020481	クリーニングユニットが付いていません。クリーニングユニットを取り付けてください。	クリーニングユニットを取り付けてください。
01023A00	カードがありません。カードカセットにカードを補充してください。	カードカセットにカードを補充してください。
01023A80	ラミネータで障害が発生しています。印刷したカードをラミネートできません。ラミネータの障害を取り除いてください。ラミネータがレディ状態になると、自動的にラミネートを開始します。	ラミネータの電源が入っているか確認してください。電源が切れていた場合は、ラミネータの電源を入れ、プリンタのプリンタドアの開閉を行なってください。 ラミネータの取扱説明書を参照して、ラミネータの障害を取り除いてください。
01033600	インクリボンが制御できません。プリンタドアを開け、インクリボンの取り付け方法を確認してください。	インクリボンが正しく入っているか確認してください。
01033B81	給紙ジャムが発生しました。カードカセットを外し詰まったカードを取り除いてください。	別冊「スタートアップガイド」の「給紙ジャム」を参照し詰まったカードを取り除いてください。
01033B82 ~ 01033B85、 01033B88	プリンタでカードジャムが発生しました。プリンタドアを開け、カードを取り除いてください。	別冊「スタートアップガイド」の「給紙ジャム」を参照し詰まったカードを取り除いてください。
01033B86	ラミネータで障害が発生しました。ラミネータの障害を取り除いて、プリンタを初期化してください。	ラミネータの取扱説明書を参照してラミネータの障害を取り除いてください。ラミネータがレディ状態になったらプリンタドアを開閉し、プリンタを初期化してください。
01040882	プリンタの初期化に失敗しました。ラミネータがレディ状態でないか、ラミネータとの接続が正しくありません。	ラミネータがレディ状態であること、ユニット間接続ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
01043681	インクマークが見つかりません。プリンタドアを開け、インクリボンの取り付けを確認してください。	インクリボンに異常がないか確認してください。
01044001	プリンタ用 EEPROM へのアクセスに失敗しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール
01044002	ヘッド用 EEPROM へのアクセスに失敗しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール
01044400	ハードウェア障害が発生しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール

こまったときには トラブルシューティング (詳細版) (つづき)

エラーコード	ステータスモニタの表示メッセージ	対処方法
01044480	メカニカル処理で予測できない障害が発生しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール
0104AB00	磁気ユニット機構部で障害が発生しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール
0104C000	反転機構部で障害が発生しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 反転機構部にカードがある場合は別冊「スタートアップガイド」の「給紙ジャム」を参照し詰まったカードを取り除いてください。 電源を入れ直して再発したらサービスコール
0104C100	サーマルヘッド機構部で障害が発生しました。プリンタの電源を入れ直して、プリンタを初期化してください。	復旧不可能エラー 電源を入れ直して再発したらサービスコール
0104F600	プリンタ内の温度が高すぎます。プリンタの電源を落とし、プリンタを冷やしてください。	<ul style="list-style-type: none"> •使用環境温度が高すぎないか確認してください。 •ファンフィルターの清掃を行ってください。 •プリンタ背面の吸気穴がふさがれていないか確認してください。 •プリンタが冷えた後で電源を入れ直して再発したらサービスコール。
0104F601	プリンタ内の温度が低すぎます。プリンタの電源を落とし、暖まってから再開してください。	プリンタが暖まってから電源を入れ直してください。再発したらサービスコール。
0104F800	サーマルヘッドの温度が高すぎます。プリンタの電源を落とし、プリンタを冷やしてください。	<ul style="list-style-type: none"> •使用環境温度が高すぎないか確認してください。 •ファンフィルターの清掃を行ってください。 •プリンタ背面の吸気穴がふさがれていないか確認してください。 •プリンタが冷えた後で電源を入れ直して再発したらサービスコール。
0104F801	サーマルヘッドの周辺温度が低すぎます。プリンタの電源を落とし、暖まってから再開してください。	プリンタが暖まってから電源を入れ直してください。再発したらサービスコール。
01052681	ダウンロードデータが正しくありません。ファイルを確認してください。	ダウンロードされたデータが正しくありません。ファイルを確認してください。
01420081	インクリボンがありません。プリンタドアを開け、新しいインクリボンと交換してください。	新しいインクリボンと交換してください。
01420082	ラミネータのフィルムがありません。印刷したカードをラミネートできません。フロントドアを開け、新しいフィルムと交換してください。ラミネータがレディ状態になると、自動的にラミネートを開始します。	新しいラミネートフィルムと交換してください。

2. ソフトウェア、あるいはシステムに関するエラーメッセージと対処方法

以下のエラーはソフトウェア、もしくはホストコンピュータシステムの障害です。ホストコンピュータ及びプリンタの電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、プリンタをご購入の販売店にご相談ください。

こまったときには トラブルシューティング (詳細版)(つづき)

エラーコード	ステータスマニタの表示メッセージ
02000001	CX Port Manager で障害が発生しました。メモリ不足です。
02000002	CX Port Manager で障害が発生しました。CX Port Manager が命令を受け付けません。
02000003	CX Port Manager で障害が発生しました。コマンドが異常終了しました。
02000004	プリンタが接続されていません。接続を確認してください。
02000005	CX Port Manager で障害が発生しました。プリンタ用ポートが見つかりません。
02010000	CX Port Manager で障害が発生しました。SRB ステータスが異常です。
02020000	CX Port Manager で障害が発生しました。HA ステータスが異常です。
02030000	CX Port Manager で障害が発生しました。ターゲットステータスが異常です。
09000002	プリンタが見つかりません。接続を確認して下さい。
09000003	DLL で障害が発生しました。メモリ不足です。
09000004	DLL で障害が発生しました。ファイルの読み込みに失敗しました。

インクリボンが切断された場合

インクリボンが何らかの原因で切断された場合には、以下の方法で修復を行ってください。

1. 切断された場所をハサミできれいに切り取ります。
2. セロハンテープで未使用側と巻き取り側のインクリボンの中心付近を止めてください。
巻取側の使用済インクリボンは捨てないでください。
3. 巻き取り側のインクリボンを手で回し、切断箇所が見えなくなるまで巻き取ります。



注意

別冊「スタートアップガイド」の「インクリボンのセット」を参照し、インクリボンのセットには注意してください。



注意

ご使用カードの表面素材がプリンタの印刷方式に適していない場合、印刷時にカードとインクリボンが貼り付いてインクリボン破れの原因となる場合があります。カードにインクリボンが貼り付いて破れる場合はカードのお買い上げ販売店にご確認ください。

印刷に関するトラブル

印刷位置のずれ

カード上の印刷位置が常に一定してずれている場合の原因と対処

調整位置がずれている。

別冊「スタートアップガイド」の「サーマルヘッド交換後の確認」を参照し印刷位置の調整をおこなってください。

カードのサイズが適合寸法（54.0mm x 85.6mm）と異なる。

カードサイズが異なる場合、上下、左右の余白を均等にできません。カードをお買い上げの販売店にご確認ください。

カード上の印刷位置がカード毎にばらついてしまう場合の原因と対処

カード搬送ローラーがよごれている。

別冊「スタートアップガイド」の「カード搬送ローラーの清掃」を参照し、ローラーの清掃を行ってください。

プレ印刷されたカードを使用している場合

カード上のプレ印刷の位置がカード毎にずれている場合があります。印刷できあがり時にずれが目立ちにくいプレ印刷のデザインについては、お買い上げ販売店にご相談ください。

こまったときには トラブルシューティング (詳細版) (つづき)

カラー印刷に関するトラブル

カード印刷面によごれが付く場合の原因と対処

よごれ

クリーニングローラーがよごれている。
別冊「スタートアップガイド」の「クリーニングローラーの清掃」を参照し、ローラーの清掃を行ってください。

カード搬送ローラーがよごれている。
別冊「スタートアップガイド」の「カード搬送ローラーの清掃」を参照し、ローラーの清掃を行ってください。

カードが指紋等でよごれている。
カードを扱うときは、カード印刷面に指紋等をつけないように糸くずのつかない手袋(別売)などを使用してください。



注意

埃などの少ない環境で、カードを印刷してください。

ムラ、すじ

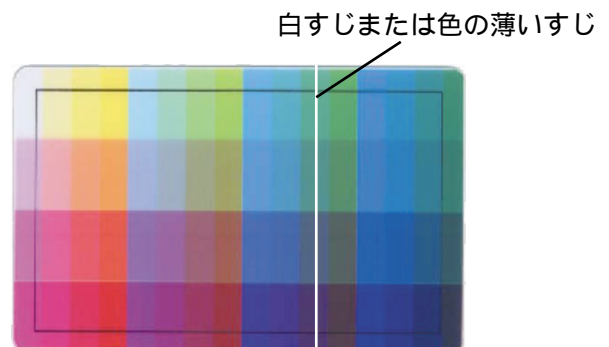
カード搬送ローラーがよごれている。
別冊「スタートアップガイド」の「カード搬送ローラーの清掃」を参照し、ローラーの清掃を行ってください。

サーマルヘッドがよごれている。
別冊「スタートアップガイド」の「サーマルヘッドの清掃」を参照し、サーマルヘッドの清掃を行ってください。

精細モードで印刷を試みる。
精細モードは標準モードと比較してゆっくりと印刷を行うため、より安定した印刷品質となりムラ、すじが目立ちにくくなる場合があります。

常に白すじが入る場合

サーマルヘッドを清掃しても下図のように上下方向に常に白すじが入る場合、またはすじ状に色が薄くなる場合、サーマルヘッドが破損していますのでサーマルヘッドを交換してください。
交換方法については、別冊「スタートアップガイド」の「サーマルヘッドの交換手順」を参照してください。



こまったときには トラブルシューティング (詳細版) (つづき)

色ずれ (にじみ)

カード搬送ローラーがよごれている。
別冊「スタートアップガイド」の「カード搬送ローラーの清掃」を参照しローラーの清掃を行ってください。

薄いカードを使用している場合

印刷可能なカード厚は0.25mm以上です。それ以下の薄いカードを使用されますと正確なカード搬送ができなくなり、色ずれを発生する場合があります。

色抜け

不特定の場所でぼつぼつと色が抜ける場合

印刷の際、カード上に埃などが付着していると印刷不良となります。別冊「スタートアップガイド」の「クリーニングローラーの清掃」を参照し、クリーニングローラーの清掃を行ってください。

高濃度の印刷部に三日月状の色抜けが発生する場合
背景などの広い部分を高濃度で印刷する場合、インクリボンにしわが寄り、色抜けが発生することがありますのでご注意ください。トラブル防止のため、カードのデザインについては、お買い上げ販売店にご相談ください。



カード周辺部の印刷不良

カード周辺部にカードのバリがあると、インクリボンとカードが密着できず印刷不良となることがあります。カードにバリがある場合は、カードをお買い上げの販売店にご相談ください。

文字印刷に関するトラブル

かすれ / つぶれ

文字がかすれる場合

本書8ページ「プリンタの設定変更」を参照し、ステータスマニタでレジンK印刷濃度の設定を濃く(+方向)設定してください。

字がつぶれる場合

本書8ページ「プリンタの設定を変更します」を参照し、ステータスマニタでレジンK印刷濃度の設定を薄く(-方向)設定してください。
レジンKインクの特性として、YMC印刷の上に文字印刷をおこなうと、白地の部分と比較して文字が濃い目に印刷されます。YMC印刷の上の文字がつぶれ気味となる場合も、レジンK印刷濃度の設定を薄く(-方向)設定してください。

文字のかすれ/つぶれのバランスが取れない場合

レジンKインクでの文字印刷の場合や細線印刷は、「標準モード」では、2ドットの表現が限界です。1ドットラインが含まれるような細線や文字を印刷した場合、かすれの原因となります。このようなフォントをご使用になる場合は、本書8ページ「プリンタの設定を変更します」を参照しステータスマニタで「レジンK印刷モード」の設定を変更してご使用ください。

こまったときには トラブルシューティング (詳細版) (つづき)

保護層 (OP) に関するトラブル

透明な保護層 (OP) を印刷した部分は、カード表面の光沢度が低下しつや消し状となります。

保護層の着きの悪い部分がある場合

本書8ページ「プリンタの設定を変更します」を参し、ステータスマニタで、OP 転写レベルの設定を濃く (+ 方向) 設定してください。

保護層 (OP) を印刷した部分に三日月状の抜けが出る場合 OP 転写レベルが濃すぎます。本書8ページ「プリンタの設定を変更します」を参照し、ステータスマニタで OP 転写レベルの設定を薄く (- 方向) 設定してください。

保護層印刷のときにインクリボンが破れる場合 OP 転写レベルが濃すぎます。本書8ページ「プリンタの設定を変更します」を参照し、ステータスマニタで OP 転写レベルの設定を薄く (- 方向) 設定してください。

カードの一部にのみ OP を印刷する場合

カードの終端部分に OP がわずかながらすじ状に転写されることがあります。これを避けるためには、OP 領域の設定は、カード全面とすることをお奨めします。

起動できない場合の対処

プリンタのファームウェアのダウンロードに失敗した場合、再起動時にプリンタが起動できなくなります。このような場合には、以下の手順でダウンロードモードにして、再度プリンタのファームウェアをダウンロードしてください。

1. プリンタの電源を切ります。
2. 操作パネルのRESETボタンを押しながら電源を入れます。
プリンタはダウンロードモードになり、操作パネルの5つのLEDが全て点灯します。
3. 本書13ページ「ファームウェアの更新」を参照し、ステータスマニタでプリンタのファームウェアをダウンロードします。



注意

ラミネータのファームウェアとコンフィグ情報はダウンロードモードではダウンロードできません。これらのファイルをダウンロードしたい場合は、電源を入れ直した後、通常モードで行ってください。

バージョンアップ

プリンタのファームウェア、プリンタドライバ、ステータスマニタは機能追加、性能改善などの目的で予告なくバージョンアップすることがあります。最新バージョンの情報と入手方法、ご使用のアプリケーションソフトウェアでの動作確認状況につきましては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

ファームウェアのバージョンアップ方法

本書 13 ページ「ステータスマニタの使い方」の「ファームウェアの更新」機能を参照してください。

プリンタドライバ、ステータスマニタのバージョンアップ方法

プリンタソフトウェアインストールマニュアルを参照してください。



注意

プリンタのファームウェア、プリンタドライバ、ステータスマニタのバージョンアップに起因して、

以下のような不具合が発生する場合があります。

- ・ ご使用のアプリケーションソフトウェアからカード発行ができなくなる。
- ・ プリンタあるいはアプリケーションソフトウェアの動作が不安定になる。
- ・ 印刷結果に不具合が発生する。
- ・ 印刷の色合いや濃度が変わる。
- ・ 微細文字の再現性能が変わる
- ・ その他

バージョンアップを行なう場合は、必ず現在ご使用のバージョンをメモリに控えてから行なってください。また、これらの不具合が発生した場合は直ちにバージョンアップ以前のバージョンにもどしてご使用ください。バージョンアップに起因して発生した印刷不良カードや発行作業中断などの損害についての補償は、いたしません。

仕様

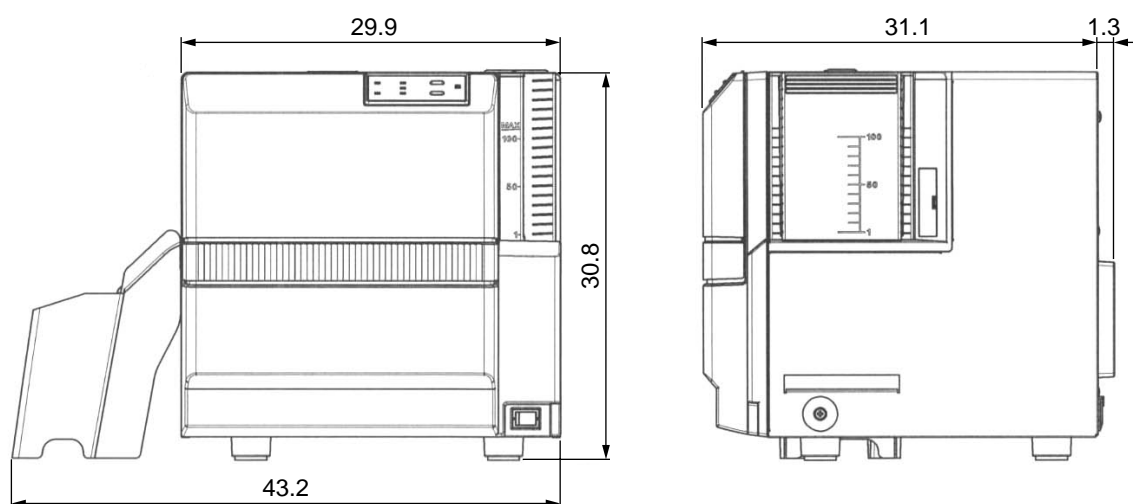
主な仕様

記録方式	: 昇華型方式
給紙形態	: 自動給紙
記録密度	: 300dpi
表現階調	: YMC 各色 256 階調 レジン K、OP 2 階調
印刷時間	: 約 20 秒(YMC、レジン K、OP 全て標準モード設定で片面印刷時 エンコード時間は含まない)
インタフェース	: USB2.0 Hi-Speed(USB-IF 認定品)
使用環境条件	: 温度 15 ~ 30 湿度 35% ~ 70% (結露なきこと)
保管環境条件	: 温度 -15 ~ 55 湿度 20% ~ 80%
使用電源	: AC100-120V/220-240V 50/60Hz (許容差 $\pm 10\%$)
消費電流	: 1.6A(100V 系)/0.8A(200V 系)
消費電力	: 160W (最大)
寸法 (cm)	: 29.9 (W) \times 32.4 (D) \times 30.8 (H)
質量	: 12kg 以下 (MG/IC エンコーダ含まず) 15kg 以下 (MG/IC エンコーダ含む)

付属品、消耗品、別売品については別冊「スタートアップガイド」に記載されています。

プリンタ、付属品、消耗品、別売品の仕様および外観は、製品改善のため予告なく変更することがあります。

外観寸法図



単位:cm

Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版、Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista™、Windows® XP、Windows® 2000 と表記しています。
本機の仕様および外観は、製品改善のため予告なく変更することがあります。

MEMO

昇華型ダイレクトプリンタ CX-120 取扱説明書